

第6次総合計画の審査始まる 特別委員会の各小委員会で

沼田市の今後10年間の施策の方向性などを決定する「沼田市第六次総合計画」の基本構想（案）及び基本計画（案）が議会に提示され、特別委員会が設置されましたが、各常任委員会単位の小委員会での審査が始まりました。

第6次総の基本構想では、まちづくりの将来像として、「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち 沼田」を掲げました。

井之川博幸委員は、経済建設部門で審査に参加していますが、それだけではなくて基本構想、基本計画全体のなかで感じたことなど紹介したいと思います。

今回の総合計画策定に大きな影響を与えているのは、基本構想第1部総論の第2章第2節1.の「地方創成の取り組み」と思います。安倍政権が昨年度から5年計画として自治体に推進させている「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で、人口減少を既定の事実として、基本的に自治体が国を頼らず、自立した都市経営の計画を立て、推進させようというものです。沼田市では、昨年10月に策定しましたが、今回の総合計画では、ほとんどがこの総合戦略をなぞったもののように見えます。ですから、10年後を展望した沼田市を大きく変えていこうというような提起が見られません。例えば、地域循環経済を主体にしていくとか、エネルギー自給率100%自治体めざすとか、特別養護老人ホーム待機者ゼロを目指すとかなどです。それぞれの部門で、10年後にはここまで施策を前進させるという「展望」と「決意」が足りないように思います。市が行なっているパブリックコメントは期限が終了しましたが、9月議会の採決まで審査は続きますので、ご意見のある方は、ぜひお寄せください。

沼田まつりの人出3日に10万人

今年の沼田まつりは、真田丸効果もあって3日間平日にもかかわらず、人出は例年以上でした。特に3日は、吉田小松姫参加で、10万人、4日が8万人、5日が8万5千人の計26万5千人でした。

「真田丸」パブリックビューイングは9月11日

真田丸関連事業として、9月11日午後6時から利根沼田文化会館大ホールで、「小松姫・舅追い返しのエピソード」を真田丸出演者(未定)をゲストに迎え、パブリックビューイングを開催します。詳細は、沼田市観光交流課へ。

望郷ラインセンチュリーライドに1000人以上参加予定

今年も8月28日、午前7時から昭和村総合運動公園とみなかみまち後閑集落センター間で行われる「望郷ラインセンチュリーライド」に1,033人が参加するほか台湾からも参加予定です。

沼田花火大会は9月10日に！ とねふるさと風のまつりは8月21日

今年の沼田花火大会は、9月10日午後7時から沼田市総合運動公園で開催されます。とねふるさと風のまつりは8月21日午後1時半から、老神温泉納涼花火大会は午後8時から行われます。

クマ出没注意！ 今年の7倍出没



沼田地区のクマ出没数が7月中に7頭となり、昨年同月の1頭の7倍となりました。詳細は池田地区6頭、薄根地区1頭です。全国的にもクマによる農産物被害はもちろん、人的被害が増大しています。クマとの遭遇を避けることや人里に近づけないための対策が必要となっています。市が回覧板

などで配付している資料をよくお読みください。

2016年8月21日 No.804

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料